

2024年度 「がん検診に関するアンケート」 集計結果について

～地域の健康増進・疾病予防を目指して～

**日本生命は47都道府県と包括連携協定等を締結し、
地域に根差した取組みを進めています**

日本生命グループは、『誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会』の実現を目指し、
「人」「地域社会」「地球環境」の3領域に取組み、サステナビリティ経営を推進しています。



日本生命保険相互会社
地域振興支援室

はじめに

日本生命グループは『誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会』を目指し、
「人」「地域社会」「地球環境」のサステナビリティ向上に向けた取組みを行っています。
そのうち「地域社会」領域では、全国47都道府県や、多くの市区町村との連携協定
に基づき、それぞれの地域・社会の課題に応じた様々な協働取組みを進めています。

2023年度からは地域の皆さまへがんの早期発見・早期治療の重要性をお伝えし、
がん検診の受診をおすすめする「がん検診受診勧奨活動」に取組んでおり、
その一環として、「がん検診に関するアンケート」を実施しています。
また、2024年度より全職員7万名が行動する全社運動として、
『ニッセイサステナプロジェクト“につせーのせ！”』を始動しており、
その一環として、営業職員に加え、約2万名の内務職員が家族や友人等に
アンケートのご案内を通じてがん検診受診の勧奨を行いました。



アンケート結果は都道府県ごとに集計して各自治体へご報告し、がん検診の受診率
向上やがん検診を受けやすい環境づくりに少しでも貢献してまいりたいと考えています。

岡山県との 連携協定締結状況

締結日	2018/2/16
協定項目	
①	健康おかやま2.1の推進に関すること
②	障がいのある人及び高齢者の支援に関すること
③	地域や暮らしの安全・安心に関すること
④	男女共同参画の推進に関すること
⑤	児童・青少年の健全育成に関すること

他2項目

アンケート概要

アンケート期間：2024年7月29日(月)～2024年11月24日(日)

回答者数：894,418名（男性：402,883名、女性：491,535名）

※2023年度：506,584名（男性：229,429名、女性：277,155名）

**実施方法：「がん検診に関するアンケート回答のお願い」での
WEBアンケート調査**

実施主体：日本生命保険相互会社



「がん検診に関するアンケート回答のお願い」ビラ

アンケート項目

- Q1** （直近1年間で）がん検診を受診されましたか？
- Q2** （Q1で「はい」・「予定あり」と回答した方）いつ受診されましたか？
- Q3** （Q1で「はい」・「予定あり」と回答した方）受診した検診の種類を教えてください
- Q4** （Q1で「いいえ」と回答した方）受診しない理由について、最もあてはまるものを選択してください
- Q5** （Q1で「はい」と回答した方）受診した理由について、最もあてはまるものを選択してください
- Q6** 身の回りで、がん検診を受診しておらず、受診してほしい方はいますか？（最大2つまで選択可）

年代別回答者数

全国							岡山県						
	回答者数		男性		女性			回答者数		男性		女性	
	(名	対総数	(名	対総数	(名	対総数		(名	対総数	(名	対総数	(名	対総数
～10代	15,653	1.8%	7,766	0.9%	7,887	0.9%	～10代	178	1.5%	84	0.7%	94	0.8%
20代	109,567	12.3%	54,071	6.0%	55,496	6.2%	20代	1,364	11.2%	636	5.2%	728	6.0%
30代	142,355	15.9%	65,406	7.3%	76,949	8.6%	30代	1,955	16.1%	785	6.5%	1,170	9.6%
40代	160,932	18.0%	71,284	8.0%	89,648	10.0%	40代	2,256	18.5%	916	7.5%	1,340	11.0%
50代	220,127	24.6%	95,304	10.7%	124,823	14.0%	50代	2,990	24.6%	1,239	10.2%	1,751	14.4%
60代	156,987	17.6%	69,278	7.7%	87,709	9.8%	60代	2,196	18.0%	895	7.4%	1,301	10.7%
70代	71,149	8.0%	31,693	3.5%	39,456	4.4%	70代	983	8.1%	426	3.5%	557	4.6%
80代	16,388	1.8%	7,553	0.8%	8,835	1.0%	80代	228	1.9%	103	0.8%	125	1.0%
90代～	1,260	0.1%	528	0.1%	732	0.1%	90代～	17	0.1%	9	0.1%	8	0.1%
合計	894,418	100.0%	402,883	45.0%	491,535	55.0%	合計	12,167	100.0%	5,093	41.9%	7,074	58.1%
2023年度	506,584	100.0%	229,429	45.3%	277,155	54.7%	2023年度	7,214	100.0%	3,176	44.0%	4,038	56.0%

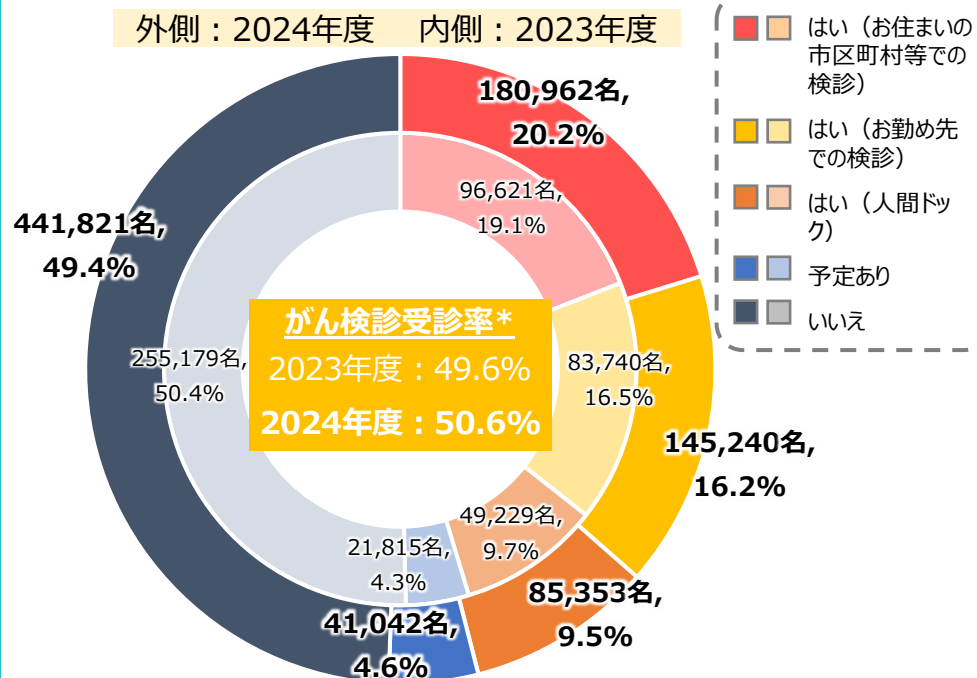
<全国における回答者の状況>

- 2023年度と比較し、回答者数が約1.7倍となった
- 回答者の属性は女性が多く、年代別では特に30代～60代が多い傾向

Q1.（直近1年間で）がん検診を受診されましたか？

全国

男女計



■年代別がん検診受診率・受診経路

	がん検診受診あり (名)	受診率* (%)	対前年 (%)	受診経路の占有率			
				お住まいの 市区町村 等での検診	お勤め先 での検診	人間ドック	予定あり
～10代	1,388	6.3%	▲ 4.1%	44.4%	34.0%	10.8%	10.8%
20代	20,624	18.8%	+1.1%	44.1%	41.7%	4.7%	9.5%
30代	48,680	34.2%	+1.0%	37.5%	40.1%	12.3%	10.1%
40代	88,225	54.8%	+0.2%	31.9%	39.7%	19.0%	9.4%
50代	135,220	61.4%	▲ 0.2%	30.9%	37.6%	22.7%	8.8%
60代	103,287	65.8%	▲ 1.0%	42.3%	26.2%	22.6%	9.0%
70代	45,613	64.1%	▲ 2.0%	69.5%	7.7%	14.3%	8.5%
80代	9,020	55.0%	▲ 5.0%	81.1%	2.6%	9.1%	7.3%
90代～	540	43.1%	▲ 6.8%	78.5%	5.7%	8.5%	7.2%
合計	452,597	50.6%	+1.0%	40.0%	32.1%	18.9%	9.1%

*がん検診受診率の算出方法について 『全回答者のうち、「はい」または「予定あり」の回答数/全回答者』で算出しており、国が推奨するがん検診の受診対象者以外も含まれています。

<ニッセイ基礎研究所 保険研究部 主任研究員 村松容子のコメント>



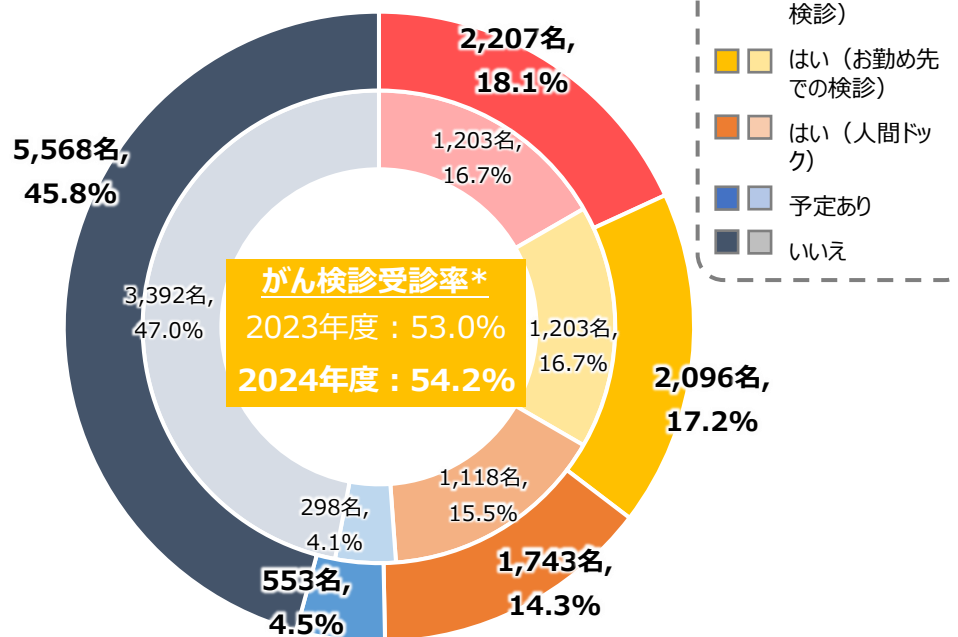
本調査におけるがん検診受診率（なんらかのがん検診を受けた人の割合）は、2023年度と比べて1.0ポイント上昇し、50%を超えました。特に20代～40代と、80代～90代で、お住まいの市区町村等での検診受診率が上昇していました。国は、2028年度までに検診受診率をそれぞれの部位別に60%とすることを目標としています。この調査で60%を超えたのは、50代～70代でした。がん検診は40代以上（子宮頸がんは20代以上）で推奨されることから、比較的若い年代でも罹患の可能性があり、検診が推奨されていること、推奨年齢になったらお住まいの市区町村では比較的安価に受けられることを改めて周知する必要があるでしょう。

Q1.（直近1年間で）がん検診を受診されましたか？

岡山県

男女計

外側：2024年度 内側：2023年度



■年代別がん検診受診率・受診経路

	がん検診 受診あり (名)	受診率* 対前年	受診経路の占有率			
			お住まいの 市区町村 等での検診	お勤め先 での検診	人間ドック	予定あり
～10代	11	4.0% ▲ 1.6%	36.4%	45.5%	9.1%	9.1%
20代	254	18.6% +1.5%	40.6%	47.6%	5.9%	5.9%
30代	743	38.0% +3.2%	33.1%	39.3%	17.5%	10.1%
40代	1,340	59.4% +2.8%	25.4%	40.7%	26.6%	7.3%
50代	1,930	64.5% ▲ 2.6%	24.2%	36.9%	31.0%	7.9%
60代	1,555	70.8% ▲ 1.8%	36.0%	23.9%	31.1%	8.9%
70代	628	63.9% ▲ 8.8%	60.2%	6.8%	22.8%	10.2%
80代	128	56.1% ▲ 12.1%	78.1%	4.7%	10.2%	7.0%
90代～	10	60.0% ▲ 40.0%	80.0%	0.0%	20.0%	0.0%
合計	6,599	54.2% +1.2%	33.4%	31.8%	26.4%	8.4%

*がん検診受診率の算出方法について 『全回答者のうち、「はい」または「予定あり」の回答数/全回答者』で算出しており、国が推奨するがん検診の受診対象者以外も含まれています。

- 全国と比べ、がん検診受診率は高い傾向
- 2023年度と比較して1.2ポイント上昇しており、20代～40代の受診率が向上

Q1.（直近1年間で）がん検診を受診されましたか？

全国

男性

がん検診受診率*

2023年度：40.6%

2024年度：41.3%

	がん検診 受診あり (名)	受診率*	対前年	受診経路の占有率			
				お住まいの 市区町村 等での検診	お勤め先 での検診	人間ドック	予定あり
～10代	647	5.7%	▲ 4.0%	36.8%	39.6%	14.2%	9.4%
20代	5,022	9.3%	+0.1%	25.9%	60.0%	7.7%	6.4%
30代	13,188	20.2%	▲ 0.2%	18.0%	52.9%	21.4%	7.7%
40代	30,029	42.1%	▲ 0.9%	17.7%	48.2%	27.6%	6.5%
50代	49,424	51.9%	▲ 1.3%	19.0%	44.3%	30.9%	5.8%
60代	42,727	61.7%	▲ 1.9%	32.2%	31.5%	29.5%	6.8%
70代	20,680	65.3%	▲ 1.9%	65.1%	9.2%	17.9%	7.8%
80代	4,373	57.9%	▲ 4.5%	79.4%	2.6%	11.0%	7.1%
90代～	233	45.2%	▲ 9.3%	76.8%	6.0%	11.2%	6.0%
合計	166,323	41.3%	+0.7%	29.7%	37.4%	26.2%	6.7%

女性

がん検診受診率*

2023年度：57.1%

2024年度：58.2%

	がん検診 受診あり (名)	受診率*	対前年	受診経路の占有率			
				お住まいの 市区町村 等での検診	お勤め先 での検診	人間ドック	予定あり
～10代	741	6.9%	▲ 4.2%	51.0%	29.1%	7.8%	12.0%
20代	15,602	28.1%	+1.7%	49.9%	35.8%	3.8%	10.4%
30代	35,492	46.1%	+1.9%	44.7%	35.4%	8.9%	10.9%
40代	58,196	64.9%	+1.1%	39.3%	35.3%	14.5%	10.9%
50代	85,796	68.7%	+0.8%	37.7%	33.7%	18.1%	10.5%
60代	60,560	69.0%	▲ 0.2%	49.4%	22.4%	17.7%	10.5%
70代	24,933	63.2%	▲ 2.2%	73.2%	6.4%	11.4%	9.1%
80代	4,647	52.6%	▲ 5.4%	82.7%	2.6%	7.3%	7.5%
90代～	307	41.5%	▲ 3.7%	79.8%	5.5%	6.5%	8.1%
合計	286,274	58.2%	+1.2%	45.9%	29.0%	14.6%	10.5%

*がん検診受診率の算出方法について 『全回答者のうち、「はい」または「予定あり」の回答数/全回答者』で算出しており、国が推奨するがん検診の受診対象者以外も含まれています。

<ニッセイ基礎研究所 保険研究部 主任研究員 村松容子のコメント>

男性は、お勤め先での検診が、女性はお住まいの市区町村等での検診が多くなっていました。

現在、がん検診受診者のうち30～70%程度が、職域におけるがん検診を受けているとされています。お勤め先で健康診断を受けている方は、がん検診においても職場の検診を受ける傾向がありますが、職場での検診を逃してしまったり、検査項目が十分でない場合は、機会を逃さないよう、お住まいの市区町村の検診も活用できることを周知する必要がありますでしょう。

Q1. (直近1年間で) がん検診を受診されましたか？

岡山県

男性

がん検診受診率*

2023年度：45.2%

2024年度：44.3%

	がん検診 受診あり (名)	受診率*	対前年	受診経路の占有率			
				お住まいの 市区町村 等での検診	お勤め先 での検診	人間ドック	予定あり
～10代	5	4.1%	▲ 0.7%	0.0%	80.0%	20.0%	0.0%
20代	59	9.3%	+1.0%	16.9%	72.9%	6.8%	3.4%
30代	175	22.3%	▲ 2.1%	16.6%	50.3%	28.0%	5.1%
40代	423	46.2%	▲ 3.3%	13.5%	45.4%	38.1%	3.1%
50代	672	54.2%	▲ 5.7%	16.1%	41.2%	39.0%	3.7%
60代	595	66.5%	▲ 3.2%	27.6%	27.2%	37.3%	7.9%
70代	259	60.8%	▲ 14.1%	57.5%	7.3%	27.0%	8.1%
80代	63	61.2%	▲ 12.2%	76.2%	3.2%	9.5%	11.1%
90代～	4	50.0%	—	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%
合計	2,255	44.3%	▲ 0.9%	25.1%	34.9%	34.5%	5.5%

女性

がん検診受診率*

2023年度：59.1%

2024年度：61.4%

	がん検診 受診あり (名)	受診率*	対前年	受診経路の占有率			
				お住まいの 市区町村 等での検診	お勤め先 での検診	人間ドック	予定あり
～10代	6	3.9%	▲ 2.1%	66.7%	16.7%	0.0%	16.7%
20代	195	26.8%	+0.2%	47.7%	40.0%	5.6%	6.7%
30代	568	48.5%	+5.2%	38.2%	35.9%	14.3%	11.6%
40代	917	68.4%	+6.1%	31.0%	38.5%	21.3%	9.3%
50代	1,258	71.8%	▲ 0.1%	28.5%	34.6%	26.8%	10.1%
60代	960	73.8%	▲ 0.8%	41.3%	21.9%	27.3%	9.6%
70代	369	66.2%	▲ 4.5%	62.1%	6.5%	19.8%	11.7%
80代	65	52.0%	▲ 11.6%	80.0%	6.2%	10.8%	3.1%
90代～	6	71.4%	▲ 28.6%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	4,344	61.4%	+2.3%	37.8%	30.1%	22.2%	9.9%

*がん検診受診率の算出方法について 『全回答者のうち、「はい」または「予定あり」の回答数/全回答者』で算出しており、国が推奨するがん検診の受診対象者以外も含まれています。

- 全国同様、女性は男性に比べて受診率が高い傾向
- 男性は50代以下は「お勤め先での検診」が高く、70代以上は「お住まいの市区町村等での検診」が高い傾向
- 女性は40代～50代は「お勤め先での検診」が高く、その他の年代は「お住まいの市区町村等での検診」が高い傾向

Q2. (Q1で「はい」・「予定あり」と回答した方) いつ受診されましたか？

全国



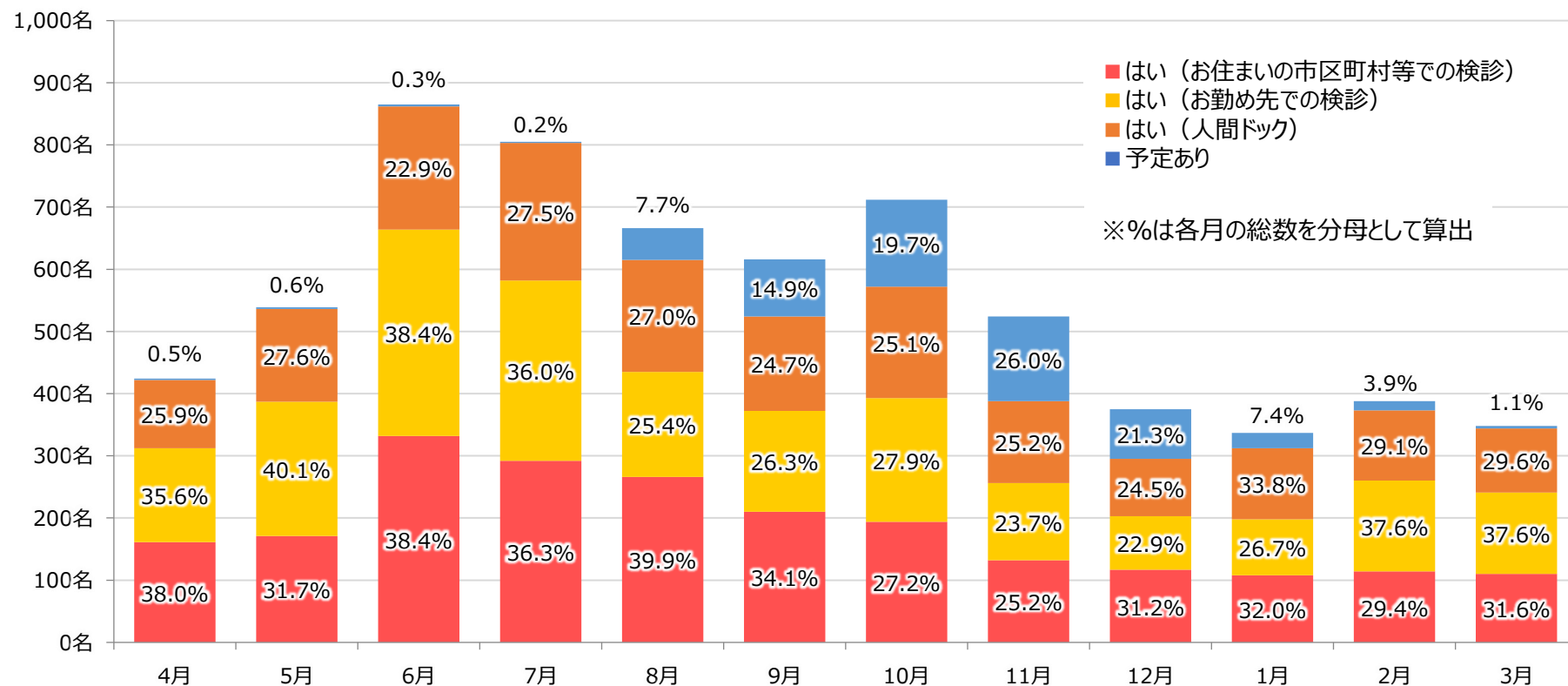
<ニッセイ基礎研究所 保険研究部 主任研究員 村松容子のコメント>

6～7月で受診する方が多くなっています。6月以降受診者が多くなる理由として、4月に新年度がはじまり、検診受診者もそのご家族も生活が落ち着き始める頃であることや、特定健診が6月に始まる自治体が多く、がん検診も特定健診とあわせて受診時期を考える受診者が多いことが考えられます。地域によっては、真夏や真冬には外出しにくい気候となることも考えられます。

がん検診においては、結果によっては、精密検査を受けることが更に重要となります。国では精密検査受診率の目標を90%としていますが、精密検査受診率は、居住地やがん種による差が大きいことが知られています。がん検診の推奨とあわせて、検診を受けっぱなしになってしまう人が少しでも減るよう、受診しやすいタイミングで案内することが肝要でしょう。

Q2. (Q1で「はい」・「予定あり」と回答した方) いつ受診されましたか？

岡山県



<各月総数>

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
424名	539名	865名	805名	666名	616名	712名	524名	375名	337名	388名	348名

Q3. (Q1で「はい」・「予定あり」と回答した方)

受診した検診の種類を教えてください

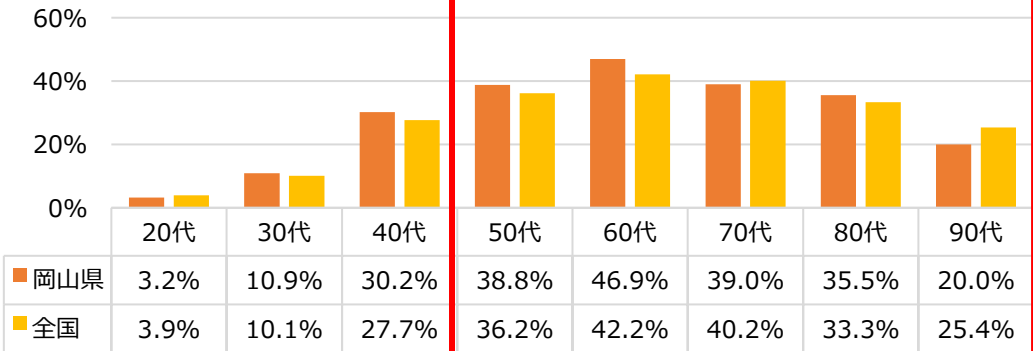
全国

岡山県

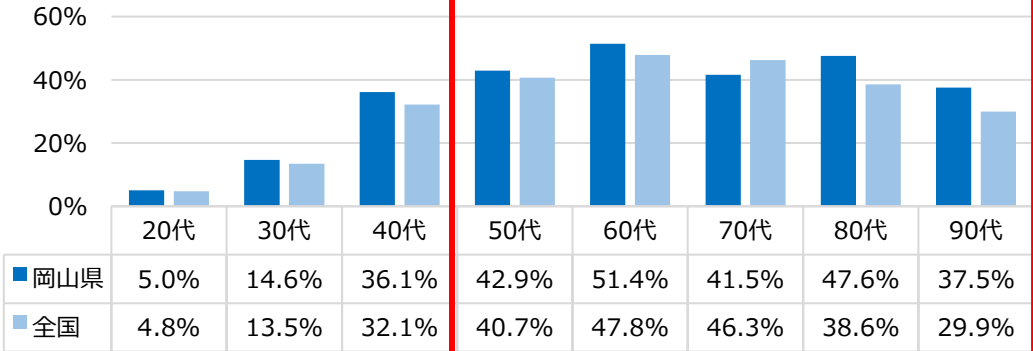
胃がん 検診受診率

国が推奨するがん検診の受診対象者：50歳以上

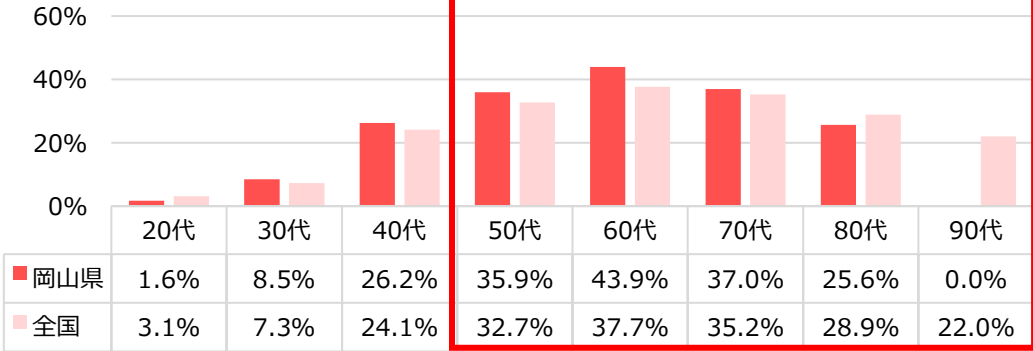
全体



男性



女性



	全世代	50代以上
岡山県	29.6%	41.4%
全国	27.3%	38.7%

	全世代	50代以上
岡山県	33.4%	45.7%
全国	30.9%	43.9%

	全世代	50代以上
岡山県	26.9%	38.4%
全国	24.4%	34.6%

全国

岡山県

Q3. (Q1で「はい」・「予定あり」と回答した方)

受診した検診の種類を教えてください

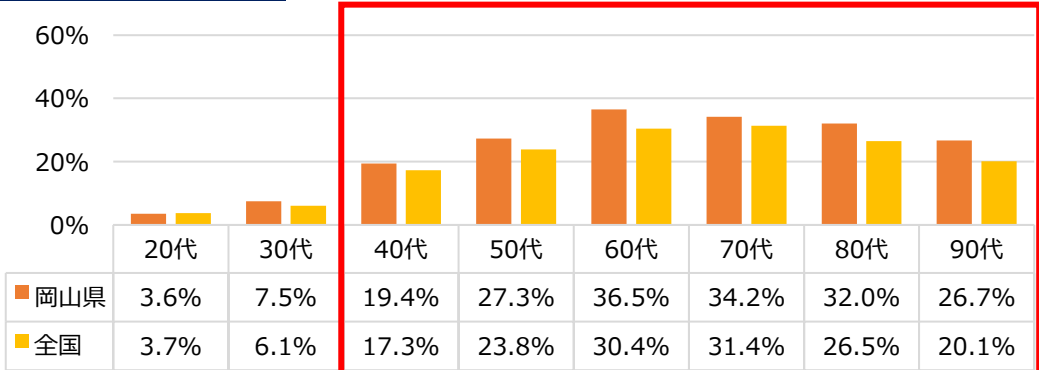
全国

岡山県

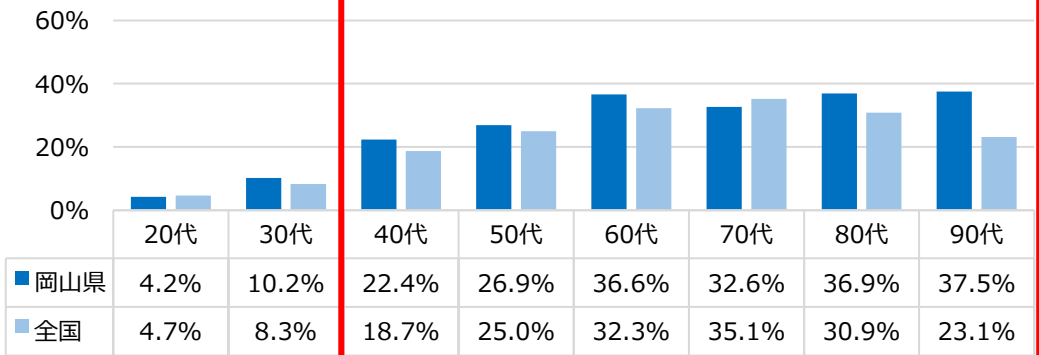
肺がん 検診受診率

国が推奨するがん検診の受診対象者：40歳以上

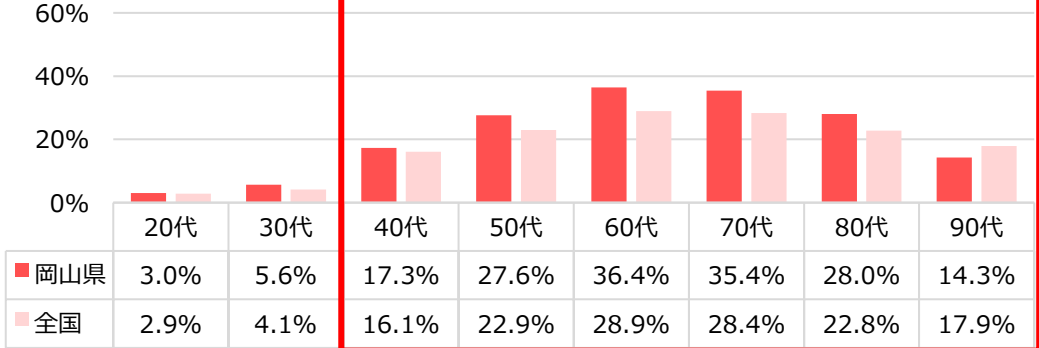
全体



男性



女性



	全世代	40代以上
岡山県	21.9%	28.5%
全国	18.8%	24.7%

	全世代	40代以上
岡山県	22.7%	29.2%
全国	20.2%	26.5%

	全世代	40代以上
岡山県	21.4%	28.0%
全国	17.6%	23.3%

Q3. (Q1で「はい」・「予定あり」と回答した方)

受診した検診の種類を教えてください

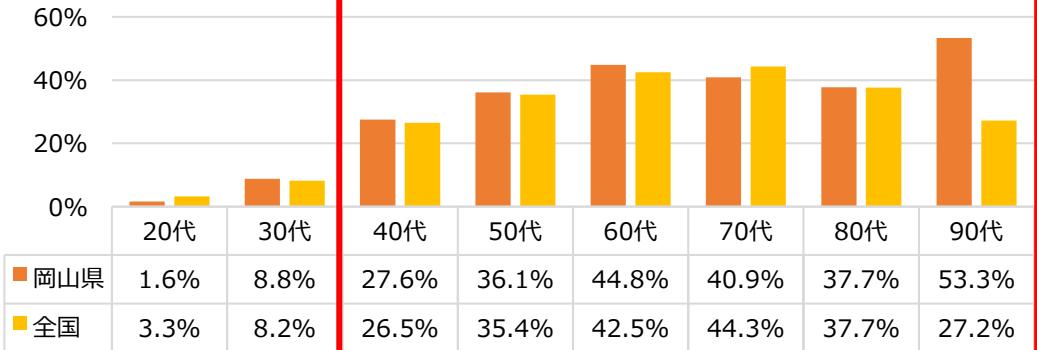
全国

岡山県

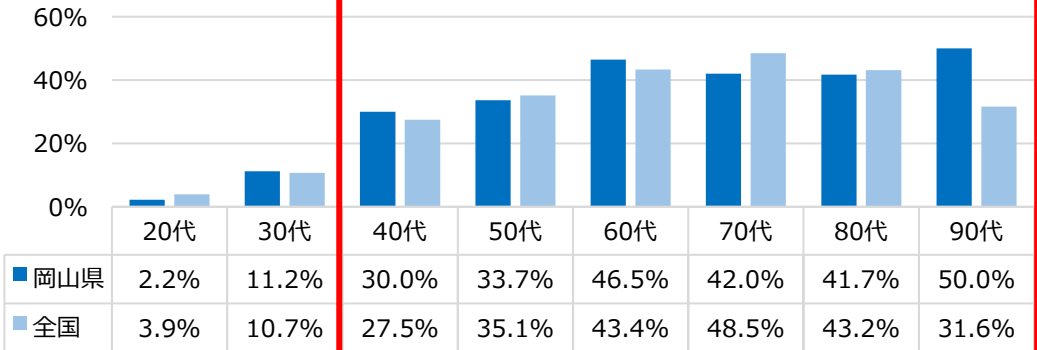
大腸がん 検診受診率

国が推奨するがん検診の受診対象者：40歳以上

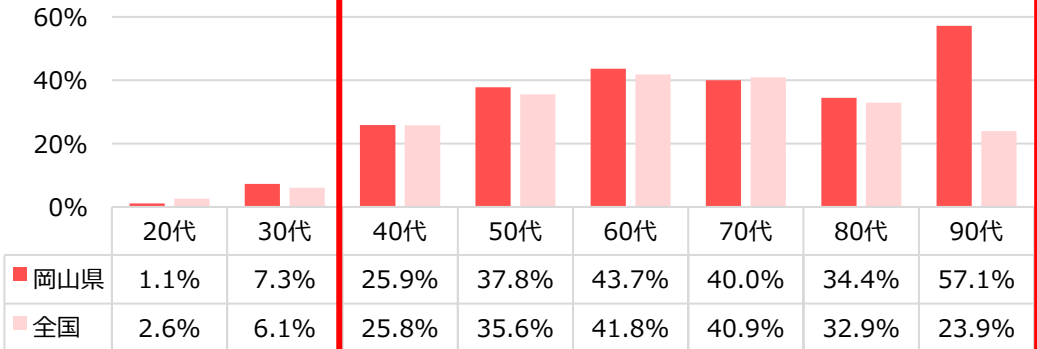
全体



男性



女性



	全世代	40代以上
岡山県	27.8%	36.7%
全国	27.0%	36.0%

	全世代	40代以上
岡山県	28.3%	37.2%
全国	27.6%	37.0%

	全世代	40代以上
岡山県	27.5%	36.4%
全国	26.4%	35.1%

Q3. (Q1で「はい」・「予定あり」と回答した方) 受診した検診の種類を教えてください

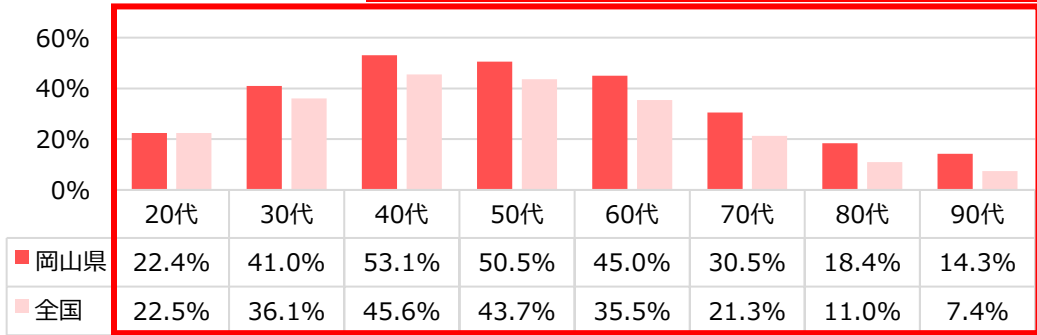
全国

岡山県

子宮頸がん 検診受診率

国が推奨するがん検診の受診対象者：20歳以上

女性

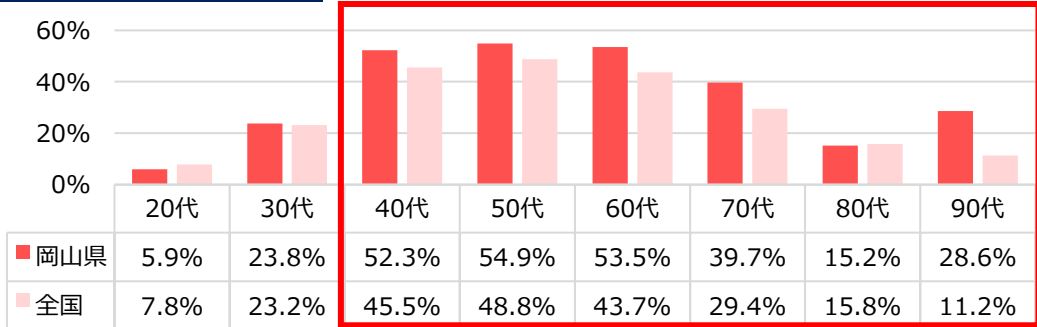


	全世代	20代以上
岡山県	42.7%	43.3%
全国	35.9%	36.4%

乳がん 検診受診率

国が指針で定めるがん検診の対象者：40歳以上

女性



	全世代	40代以上
岡山県	41.3%	51.2%
全国	35.7%	43.6%

<ニッセイ基礎研究所 保険研究部 主任研究員 村松容子のコメント> (全国における総評)

すべての部位合計では、50%を超えていた受診率ですが、部位別にみると国の目標60%には遠く及んでいませんでした。部位別の受診率は、胃がん、肺がん、大腸がんは60代～70代で、子宮頸がん、乳がんは40代～50代でもっとも高くなっており、それぞれピーク年代でも、受診率は50%前後にとどまっています。

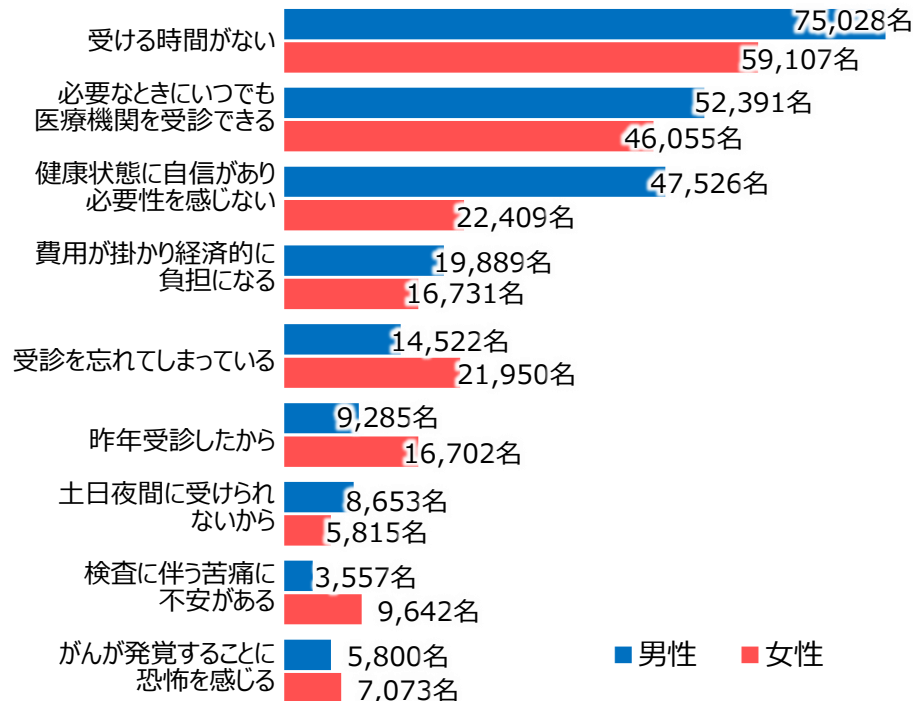
また、肺がんは、胃がんや大腸がんと比べて低い傾向がありました。職場における定期健診に含まれる胸部X線検査は、肺がんのスクリーニング検査にもなっていますので、実際はもう少し高い可能性があります。定期的な健康診断を含め、何の検査なのか周知していく必要があります。

Q4. (Q1で「いいえ」と回答した方) 受診しない理由について、最もあてはまるものを選択してください

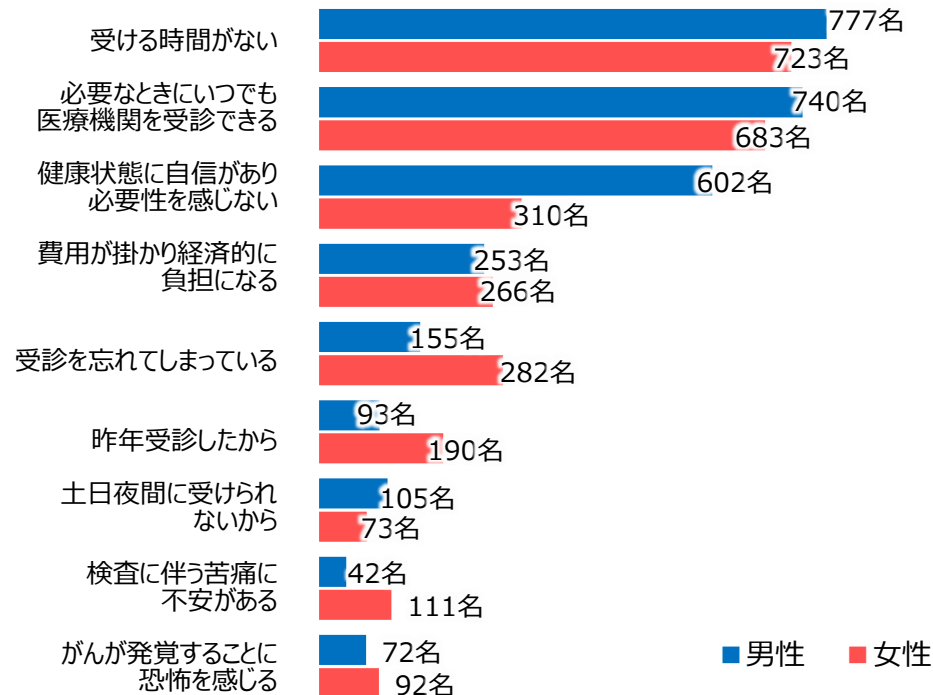
全国

岡山県

全国



岡山県



<ニッセイ基礎研究所 保険研究部 主任研究員 村松容子のコメント>

受診しない理由の上位項目は、「受ける時間がない」「必要なときにいつでも医療機関を受診できる」「健康状態に自信があり必要性を感じない」となっています。さらに、男性では、「費用が掛かり経済的に負担になる」女性では、「受診を忘れてしまっている」が続きます。

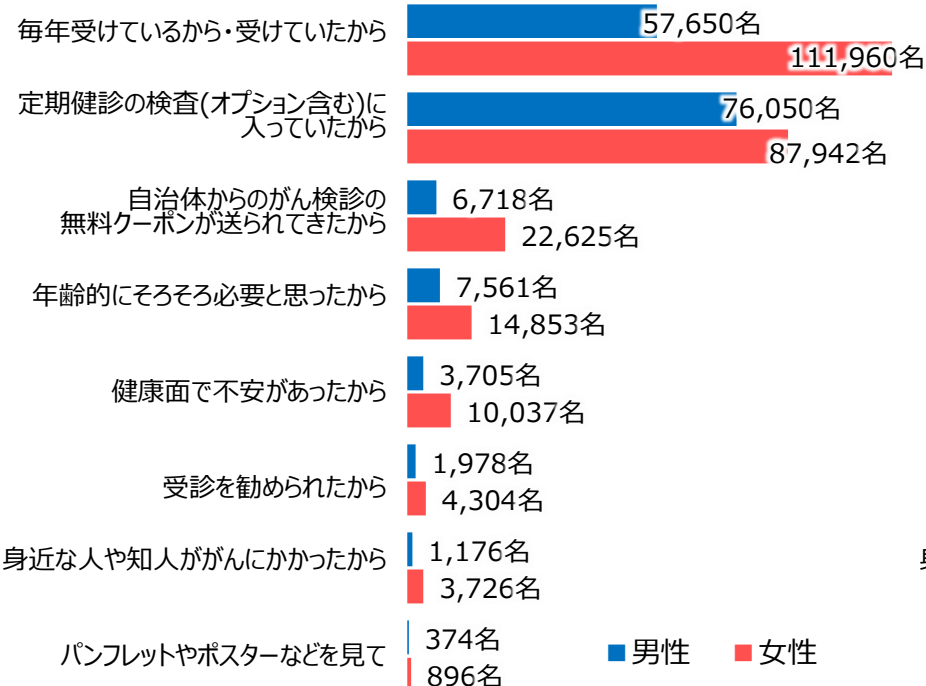
厚生労働省の「事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン」によると、人々が、今なお、がんが稀な病気だと考える傾向があることや、がん患者の生存率を現実より低く見積もる傾向があることが指摘されており、人々のがんに対するイメージは従前と変わっていないようです。がんが、稀な病気ではないこと、早期発見によるメリットを伝えていくことで、人々のがんに対する情報やイメージを更新していくことが必要だと思われます。

Q5. (Q1で「はい」と回答した方) 受診した理由について、最もあてはまるものを選択してください

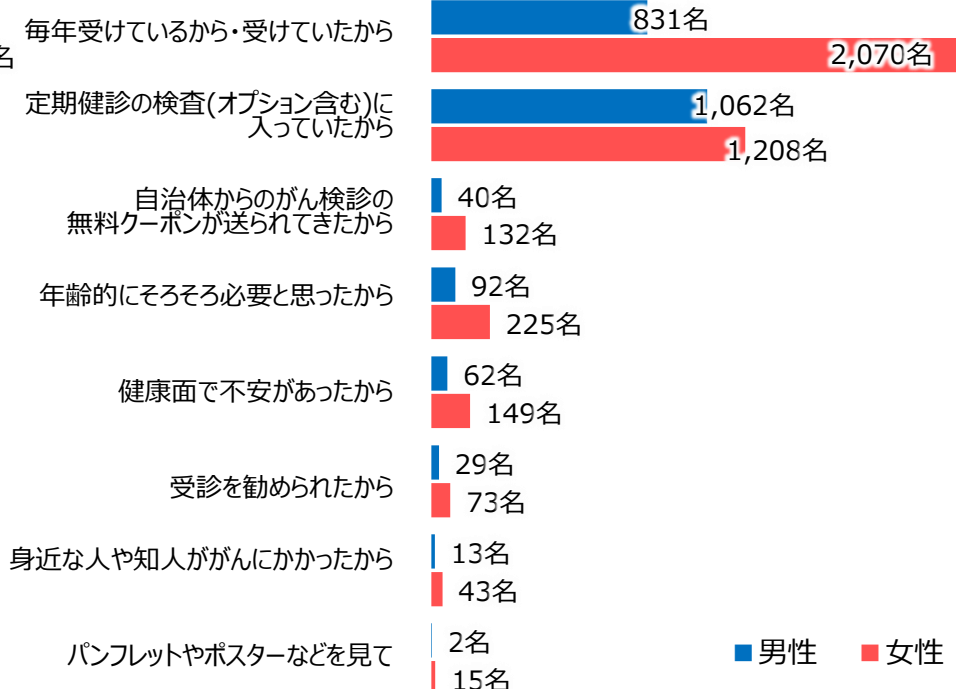
全国

岡山県

全国



岡山県



<ニッセイ基礎研究所 保険研究部 主任研究員 村松容子のコメント>

受診した理由は、男女とも「定期健診の検査に入っていたから」「毎年受けているから・受けていたから」が高くなっています。次いで、「自治体からのがん検診の無料クーポンが送られてきたから」や「年齢的にそろそろ必要と思ったから」などが続きます。

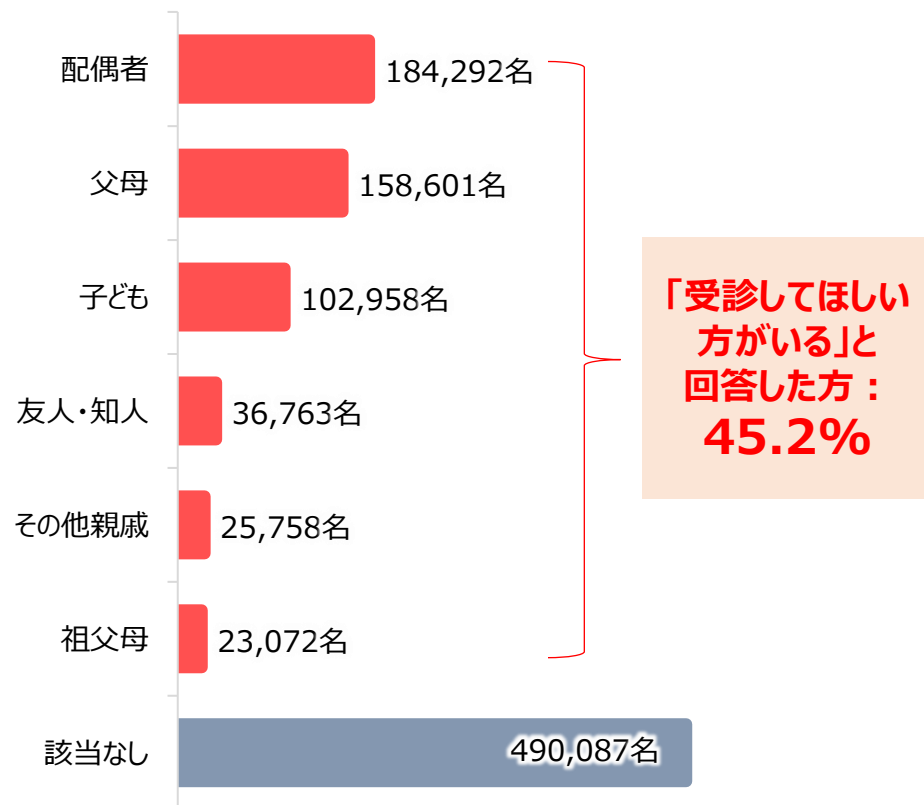
検診受診が習慣化していない方に対しては、自治体からクーポンを送付することで、費用補助だけでなく、検診に関する情報を得たり、検診を思い出したりする機会となり得ると考えられます。

Q6. 身の回りで、がん検診を受診しておらず、 受診してほしい方はいますか？（最大2つまで選択可）

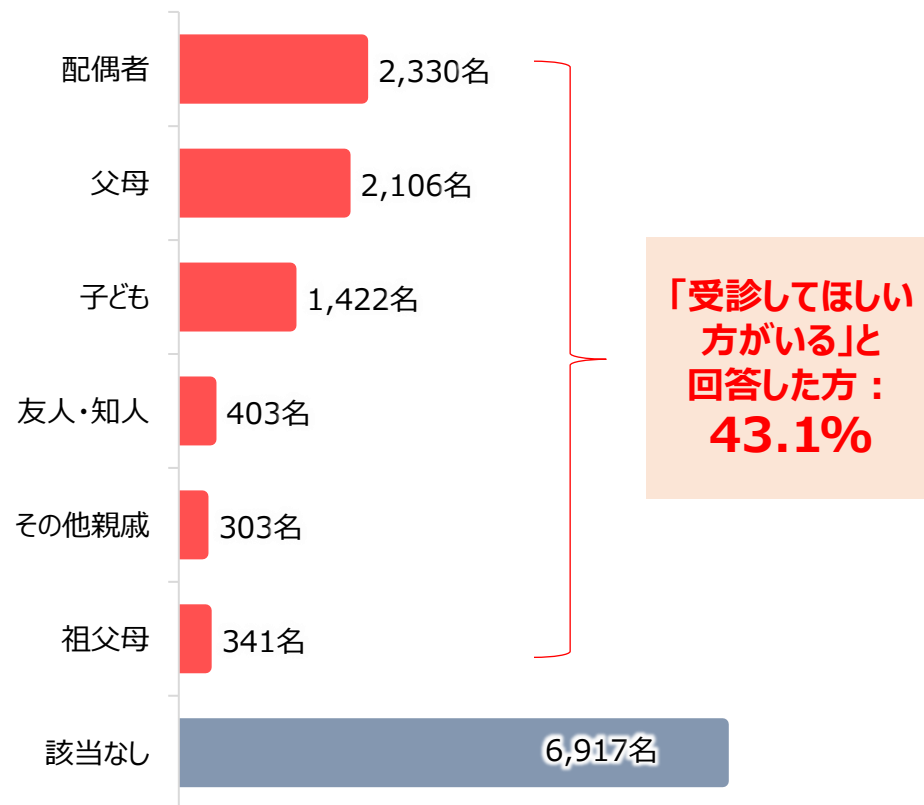
全国

岡山県

全国



岡山県



<全国における回答者の状況>

- 「受診してほしい方がいる」と回答した方が約半数であり、「配偶者」「父母」「子ども」など、家族が多い傾向

ご参考データ ～2年連続回答者の分析～

2年連続回答者のがん検診受診状況

全国

2年連続回答者のがん検診受診状況
(2年連続回答者：全回答者:894,418名のうち、149,934名)

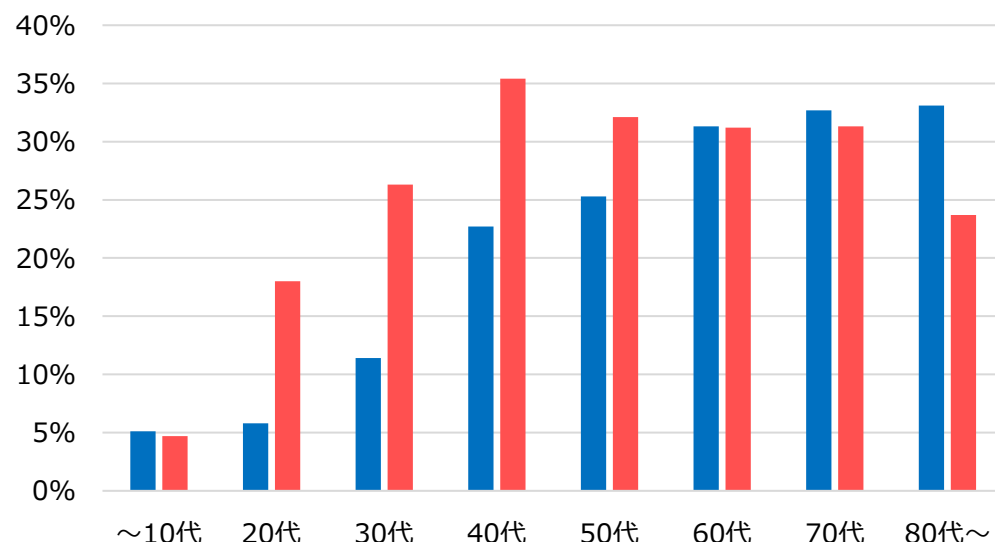
		2024年度がん検診受診	
		あり*	なし
2023年度がん検診受診	あり*	64,196名	14,493名
	なし	① 16,799名	② 54,446名

*予定ありを含む

2023年度「がん検診受診なし」の71,245名(①+②)のうち、
約4人に1人が「がん検診受診あり」に変化

2023年度「がん検診受診なし」と回答した方のうち、
2024年度は「がん検診受診あり*」と回答した方の割合

*予定ありを含む



- 特に60代以上男性、40代～70代女性において、2023年度「がん検診受診なし」から2024年度「がん検診受診あり」へ変化している傾向
- とりわけ20代～50代において、男性より女性の方が2024年度「がん検診受診あり」へ変化している傾向

2年連続回答者のがん検診受診状況

岡山県

2年連続回答者のがん検診受診状況
(2年連続回答者：全回答者:12,167名のうち、2,058名)

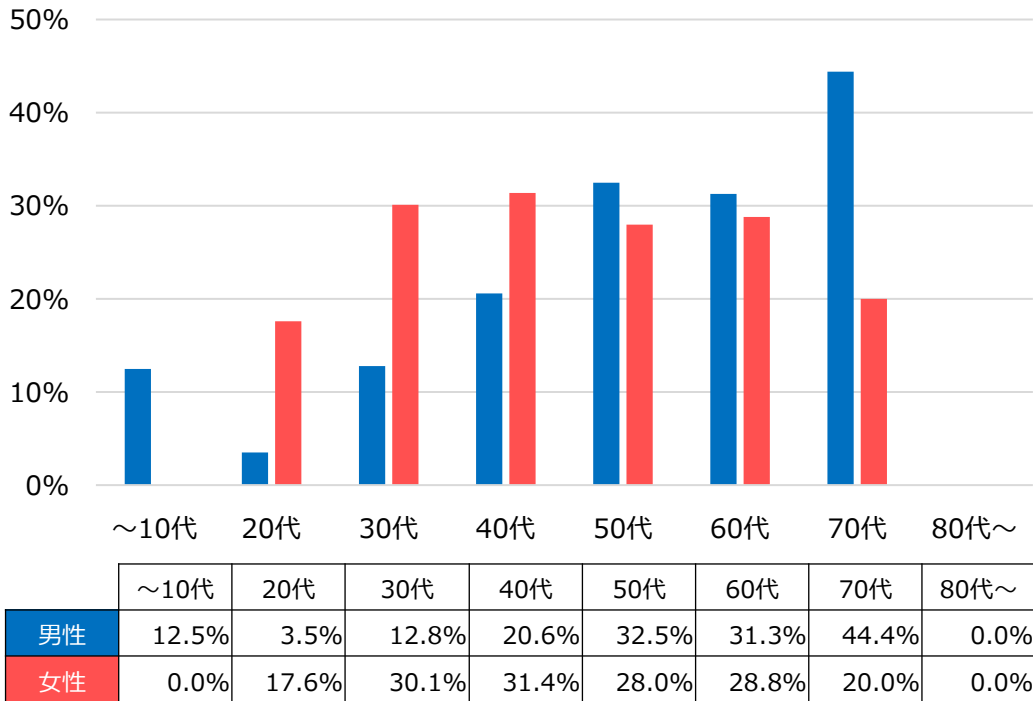
		2024年度がん検診受診	
		あり*	なし
2023年度がん検診受診	あり*	990名	185名
	なし	① 206名	② 677名

*予定ありを含む

2023年度「がん検診受診なし」の883名(①+②)のうち、
約4人に1人が「がん検診受診あり」に変化

2023年度「がん検診受診なし」と回答した方のうち、
2024年度は「がん検診受診あり*」と回答した方の割合

*予定ありを含む



- 特に50代～70代男性、30代～40代女性において、2023年度「がん検診受診なし」から2024年度「がん検診受診あり」へ変化している傾向
- とりわけ20代～40代において、男性より女性の方が2024年度「がん検診受診あり」へ変化している傾向

ご参考データ ～都道府県別がん検診受診率～



都道府県別がん検診受診率

50代以上・胃がん

40代以上・肺がん

2024年度〈胃がん〉



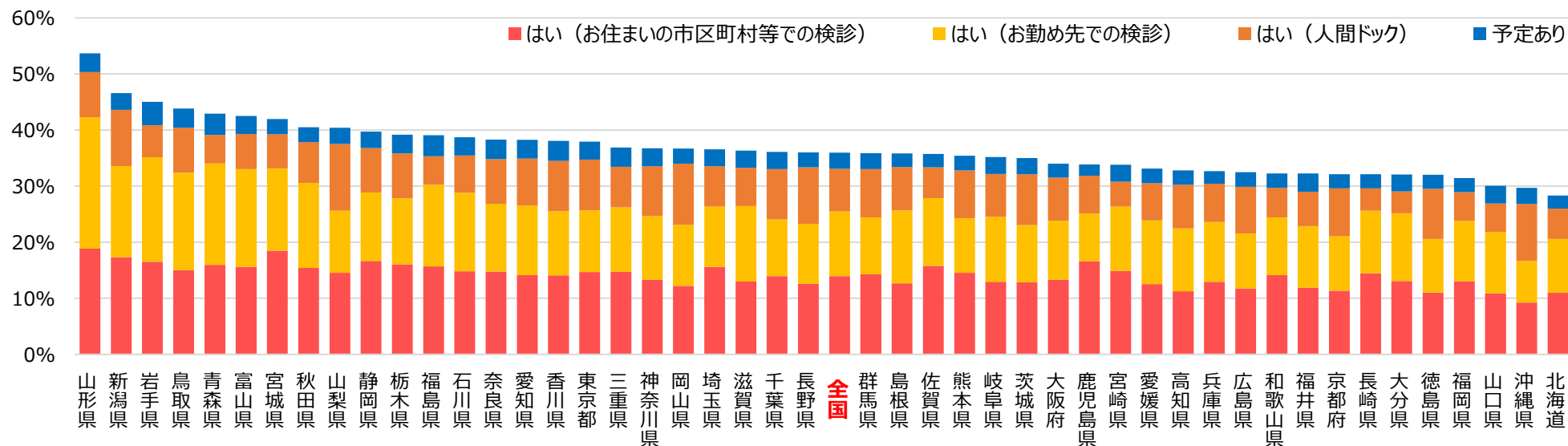
2024年度〈肺がん〉



都道府県別がん検診受診率

40代以上・大腸がん

2024年度〈大腸がん〉

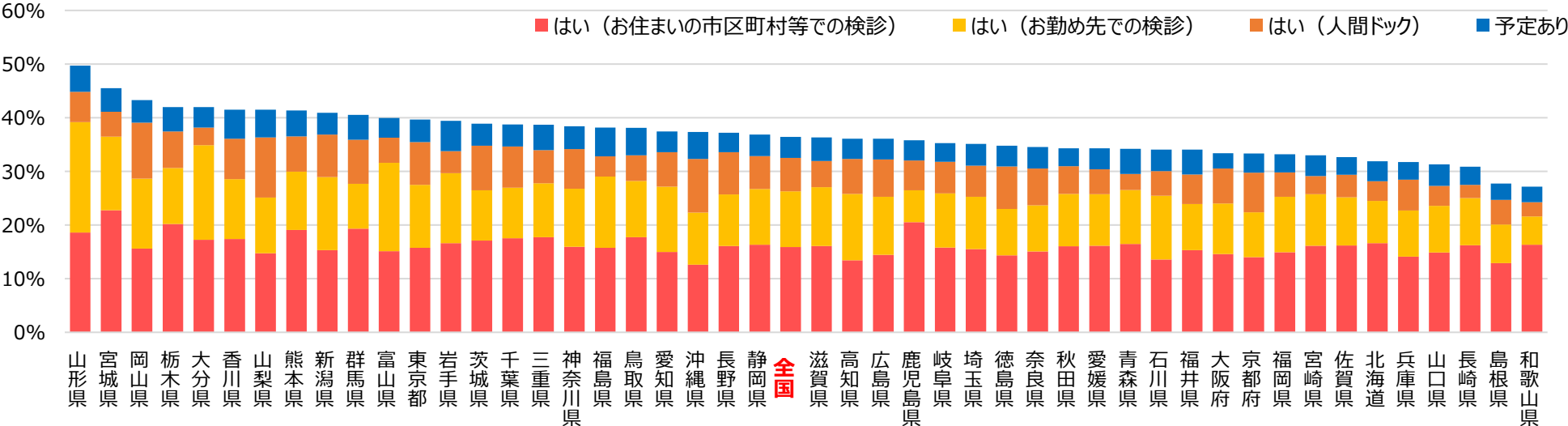


都道府県別がん検診受診率

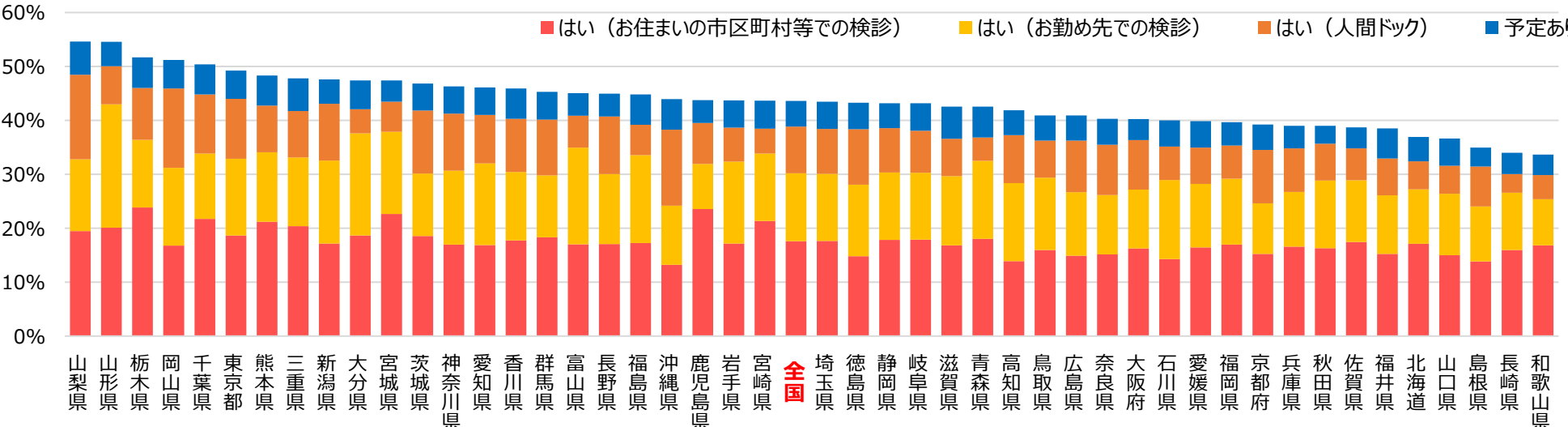
20代以上・子宮頸がん

40代以上・乳がん

2024年度〈子宮頸がん〉



2024年度〈乳がん〉



都道府県別がん検診受診率

都道府県	受診あり ・予定あり		男性		女性		お住まいの 市区町村等		お勤め先での検診		人間ドック		予定あり	
		受診率		受診率		受診率		占有率		占有率		占有率		占有率
北海道	15,290	42.3%	5,588	32.5%	9,702	51.1%	6,477	17.9%	4,824	13.3%	2,521	7.0%	1,468	4.1%
青森県	4,895	51.2%	1,638	40.9%	3,257	58.6%	1,973	20.6%	1,934	20.2%	477	5.0%	511	5.3%
岩手県	2,947	57.5%	1,001	46.3%	1,946	65.7%	1,151	22.5%	1,163	22.7%	306	6.0%	327	6.4%
宮城県	10,969	59.2%	4,210	48.7%	6,759	68.4%	4,876	26.3%	3,825	20.6%	1,395	7.5%	873	4.7%
秋田県	2,583	56.8%	892	47.2%	1,691	63.6%	1,049	23.1%	905	19.9%	432	9.5%	197	4.3%
山形県	4,286	64.3%	1,453	53.7%	2,833	71.6%	1,521	22.8%	1,867	28.0%	573	8.6%	325	4.9%
福島県	6,619	53.8%	2,302	43.5%	4,317	61.6%	2,596	21.1%	2,599	21.1%	735	6.0%	689	5.6%
茨城県	9,598	51.9%	3,421	41.8%	6,177	60.0%	3,672	19.9%	2,830	15.3%	2,210	12.0%	886	4.8%
栃木県	7,309	53.4%	2,634	42.9%	4,675	61.9%	3,014	22.0%	2,303	16.8%	1,347	9.8%	645	4.7%
群馬県	5,853	51.8%	2,209	42.1%	3,644	60.2%	2,392	21.2%	1,630	14.4%	1,312	11.6%	519	4.6%
埼玉県	26,449	51.3%	10,364	42.7%	16,085	58.9%	11,060	21.5%	8,076	15.7%	4,813	9.3%	2,500	4.9%
千葉県	18,381	53.3%	6,920	42.4%	11,461	63.1%	7,473	21.7%	5,076	14.7%	4,057	11.8%	1,775	5.1%
東京都	41,300	53.6%	15,475	43.2%	25,825	62.5%	15,920	20.6%	12,287	15.9%	9,182	11.9%	3,911	5.1%
神奈川県	25,556	50.6%	10,282	41.5%	15,274	59.5%	9,558	18.9%	7,925	15.7%	5,618	11.1%	2,455	4.9%
新潟県	12,476	61.0%	4,899	52.9%	7,577	67.8%	4,605	22.5%	4,467	21.8%	2,487	12.2%	917	4.5%
富山県	4,236	59.8%	1,617	52.4%	2,619	65.6%	1,582	22.3%	1,788	25.3%	538	7.6%	328	4.6%
石川県	6,763	54.3%	2,650	47.5%	4,113	59.8%	2,552	20.5%	2,588	20.8%	998	8.0%	625	5.0%
福井県	2,662	47.0%	835	36.2%	1,827	54.4%	1,055	18.6%	847	15.0%	461	8.1%	299	5.3%
山梨県	2,870	56.7%	980	45.7%	1,890	64.8%	1,049	20.7%	805	15.9%	736	14.5%	280	5.5%
長野県	5,754	55.5%	2,144	46.5%	3,610	62.8%	2,140	20.7%	1,713	16.5%	1,404	13.6%	497	4.8%
岐阜県	7,174	51.7%	2,718	43.8%	4,456	58.1%	2,794	20.2%	2,289	16.5%	1,402	10.1%	689	5.0%
静岡県	13,822	53.7%	5,217	45.9%	8,605	59.9%	5,694	22.1%	4,430	17.2%	2,550	9.9%	1,148	4.5%
愛知県	23,737	49.9%	9,152	40.7%	14,585	58.2%	8,841	18.6%	7,914	16.6%	4,821	10.1%	2,161	4.5%
三重県	6,975	50.1%	2,561	40.3%	4,414	58.2%	2,836	20.4%	2,204	15.8%	1,220	8.8%	715	5.1%
滋賀県	5,489	51.0%	2,216	42.8%	3,273	58.6%	2,096	19.5%	1,949	18.1%	886	8.2%	558	5.2%
京都府	9,779	47.9%	3,793	39.9%	5,986	54.9%	3,772	18.5%	2,911	14.3%	2,242	11.0%	854	4.2%
大阪府	38,653	47.6%	13,756	38.6%	24,897	54.6%	15,962	19.6%	12,170	15.0%	7,422	9.1%	3,099	3.8%
兵庫県	23,105	46.6%	8,499	37.6%	14,606	54.2%	9,653	19.5%	7,292	14.7%	4,247	8.6%	1,913	3.9%
奈良県	5,468	51.9%	2,049	44.4%	3,419	57.9%	2,197	20.9%	1,699	16.1%	1,017	9.7%	555	5.3%
和歌山県	3,460	44.4%	1,277	37.7%	2,183	49.6%	1,677	21.5%	1,036	13.3%	458	5.9%	289	3.7%
鳥取県	2,563	55.4%	908	47.7%	1,655	60.7%	959	20.7%	940	20.3%	414	8.9%	250	5.4%
島根県	3,043	50.7%	1,172	43.4%	1,871	56.6%	1,203	20.0%	1,021	17.0%	579	9.6%	240	4.0%
岡山県	6,599	54.2%	2,255	44.3%	4,344	61.4%	2,207	18.1%	2,096	17.2%	1,743	14.3%	553	4.5%
広島県	8,321	46.5%	3,178	37.1%	5,143	55.2%	3,030	17.0%	2,568	14.4%	1,968	11.0%	755	4.2%
山口県	4,462	45.4%	1,569	37.6%	2,893	51.1%	1,809	18.4%	1,509	15.4%	678	6.9%	466	4.7%
徳島県	2,777	51.1%	835	41.1%	1,942	57.1%	1,061	19.5%	770	14.2%	679	12.5%	267	4.9%
香川県	4,347	53.6%	1,452	43.7%	2,895	60.5%	1,730	21.3%	1,264	15.6%	871	10.7%	482	5.9%
愛媛県	3,593	44.4%	1,207	34.6%	2,386	51.7%	1,442	17.8%	1,195	14.8%	637	7.9%	319	3.9%
高知県	2,692	48.5%	779	36.4%	1,913	56.1%	928	16.7%	905	16.3%	599	10.8%	260	4.7%
福岡県	21,527	46.3%	7,860	37.6%	13,667	53.4%	9,050	19.5%	7,421	16.0%	3,150	6.8%	1,906	4.1%
佐賀県	5,744	50.0%	2,026	42.4%	3,718	55.4%	2,532	22.0%	1,988	17.3%	765	6.7%	459	4.0%
長崎県	5,308	46.2%	1,769	37.1%	3,539	52.7%	2,479	21.6%	1,860	16.2%	523	4.6%	446	3.9%
熊本県	6,826	50.7%	2,271	39.3%	4,555	59.4%	2,785	20.7%	2,007	14.9%	1,367	10.2%	667	5.0%
大分県	4,634	49.2%	1,331	36.1%	3,303	57.6%	1,911	20.3%	1,900	20.2%	406	4.3%	417	4.4%
宮崎県	4,255	51.2%	1,369	42.4%	2,886	56.8%	1,958	23.6%	1,414	17.0%	476	5.7%	407	4.9%
鹿児島県	5,882	50.8%	1,950	40.7%	3,932	57.9%	2,903	25.0%	1,509	13.0%	989	8.5%	481	4.2%
沖縄県	5,566	45.8%	1,640	35.4%	3,926	52.2%	1,738	14.3%	1,527	12.6%	1,642	13.5%	659	5.4%
全国	452,597	50.6%	166,323	41.3%	286,274	58.2%	180,962	20.2%	145,240	16.2%	85,353	9.5%	41,042	4.6%

「がん検診に関するアンケート回答のお願い」ビラ

「誰もが、ずっと、安心して暮らせる社会」を目指し、「人」「地域社会」「地球環境」のサステナビリティ向上に向けた取組みを推進



日本生命は全国の自治体と協定等で連携し、
健康増進・疾病予防に関する取組みを実施しています。



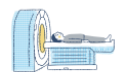
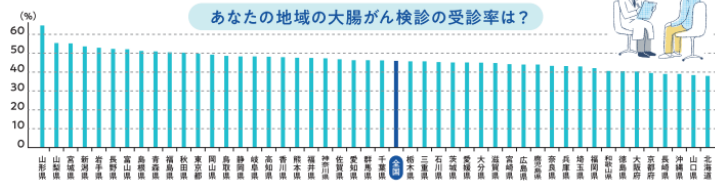
受診率
向上
にむけて

がん検診に関する アンケート回答のお願い

皆さまの声を自治体にお届けし、地域のがん検診受診率向上に役立てていきます

罹患数が最も多い大腸がん

※上皮内がんを除く 出典：厚生労働省健康・生活衛生局がん・疾病対策課「令和2(2020)年全国がん登録 罹患数・率 報告」



早期(ステージⅠ)の段階では、多くのがんで**生存率が9割**を超えています。
がんの早期発見・早期治療のためには、**がん検診が重要です。**

*ステージⅠ段階での5年生存率：胃がん96.0% 大腸がん94.5% 肺がん83.3% 乳がん99.8% 子宮頸がん95.6%
出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」結果閲覧システム「2013-2014 年5 年相対生存率」

市町村で受診できるがん検診は

「**無料**」または「**少額の自己負担**」で受けられます

※市町村により異なります

市町村でがん検診について、詳細は以下のサイトより

お住まいの区域をご確認ください

がん対策推進企業アクションホームページ

あなたの街の「がん検診」
市町村別がん検診に関する
お問い合わせ先



URL <https://www.gankenshin50mhlw.go.jp/contact-by-municipality/contact.php>

がん対策推進企業アクション 市町村別がん検診 検索

※随時更新されていますが、古い情報が含まれている場合があります。

がん検診って？ 国が受診を推奨するがん検診の種類

種類	検診項目
胃がん検診	問診に加え、胃部エックス線検査又は胃内視鏡検査のいずれか
子宮頸がん検診	問診、視診、子宮頸部の細胞診及び内診
肺がん検診	問診、聴診及びHVV検査単独法又は実施体制が整った自治体で選択可能
乳がん検診	質問(問診)、胸部エックス線検査及び電磁線検診
大腸がん検診	質問(問診)及び乳癌エックス線検査(マンモグラフィ) ※視診、聴診は推奨しない
大腸がん検診	問診及び便潜血検査

※それぞれの検診の「対象者」「受診期間」については下記出典元をご確認ください。
出典：厚生労働省「がん検診」より作成

誰もががかりうる“がん”は、決して他人ごとではありません。

早期発見・早期治療のためにがん検診を受診しましょう！

がん検診は、正しい方法を正しく行うことで、がんによる死にリスクの低下が期待できる一方、「エックス線検査による放射線被ばく」等のデメリットがあるとされています。がん検診に対する理解を深め、健康と安心のために適切に利用してください。詳細については「がん検診についての解説ビラ」をご覧ください。

アンケート回答の流れ

Step 1

QRコードもしくは
URLから
アンケートサイトへアクセスし、
エントリーコードをご入力ください。

(エントリーコード:7桁)



回答締切

2024年11月24日(日)23:59

※スマートフォンもしくはパソコン等からアクセス可能です。
※QRコードは検診デシエンウェブの登録商標です。

Step 2

アンケート回答と
ご本人様情報をご入力ください。

アンケート項目

(直近一年間で)がん検診を受診されましたか？

はい いいえ

いつ受診されましたか？

受診した理由は何？

受診した検診の種類は？

受診しない理由は何？

身の回りで、
がん検診を受診してほしい方はいますか？



福山雅治さんも
参画中！

ニッセイサステナプロジェクト
「にっせーのせ！」

全国約7万名の当社の役員・職員が、全国各地で
日々行っている。今日と未来をつないでいくための
さまざまなサステナビリティ活動＝“小さな希望”を
写真に収め、当社特設サイト・公式SNS等にて発信



福山さん
出演！



がん検診の大切さをお伝えする
活動を描いたCMを8/13より公開！

ニッセイ CMライブラリ 検索

LINEをご利用されている方はぜひ友だち追加をお願いします。

ご自身のスマートフォンでQRコードを読み取っていただければ友だち追加画面に遷移します！

友だち追加はこちら

ID検索でも友だち追加ができます！

ご自身のLINEから「友だち追加」

▶ ID検索でも友だち追加が可能です！

LINE WORKS ID

@nissay.co.jp

日本生命公式LINEもご登録ください！

災害時の特別取扱いなど重要連絡をご案内

豪華景品が当たるキャンペーンや

お得な情報コンテンツを配信

お手続きページのご案内

各種お手続きやご契約者様専用サービス

●品質向上のため、メール・LINEでのお客様とのやり取りを当社が確認させていただく場合がございます。●LINE WORKSはLINEと運営主体の異なるメッセージアプリで、LINE WORKSのデータや情報は全て日本国内で管理されています。

注意事項

日本生命(以下、当社)は、ご提供いただきましたお客様の個人情報、次の①～④のとおり利用します。詳細については、当社ホームページの「個人情報保護方針」をご覧ください。①「当社からの、各種商品・サービス(関連会社・提携会社のものを含む)のご案内・提供」及び「当社の業務に関する情報提供・運営管理」に必要な範囲で利用します。なお、ご案内したメール・ウェブサイトやアプリの閲覧履歴等、お客様の取引履歴等の情報を分析して、各種商品・サービスの案内・提供(広告等の配信を含む)をさせていただきます。②関連会社・提携会社である他の保険会社(以下、同社)の代理店として取扱う保険商品の提案に必要な範囲で、同社と共同利用することがあります。③取扱職員が同社と直接代理店契約を結んだ損害保険代理店である場合、取扱職員が取扱う保険商品の提案に必要な範囲で、同社と当該職員と共同で利用します。④ご提供いただきましたお客様のアンケート内容は統計資料として集計し、自治体など行政機関へ情報提供させていただく場合がございます。



日本生命保険相互会社

本 店：〒541-8501 大阪市中央区今橋3-5-12
東京本部：〒100-8288 東京都千代田区丸の内1-6-6

生命保険のお手続きやお問合せにつきましては

ニッセイコールセンター 0120-201-021 (通話料無料)

受付時間 月～金曜日 9:00～18:00

土 曜 日 9:00～17:00 (祝日、12/31～1/3を除く)

ホームページ <https://www.nissay.co.jp>

お問合せ

アンケートご協力をお願い

今回実施いたしました「がん検診に関するアンケート」について、
ご意見をお聞かせください。今後のアンケート調査に役立ててまいります。

回答はこちらから

<https://n-questant.smktg.jp/public/seminar/view/139065>



アンケート項目

Q1.「がん検診に関するアンケート」について

- (1) 当社の「がん検診受診勧奨活動」について、どのように評価をされていますか。
- (2) その理由を教えてください。

Q3.「がん検診に関するアンケート」の項目について

今回のアンケート項目に加えて、地域住民の方へヒアリングしたいがん検診に関する項目があれば教えてください。

Q5.「がん」以外の地域の医療・健康課題について

「がん」以外の地域の医療・健康課題と、それに対して当社に期待することがあれば教えてください。

Q2.「がん検診に関するアンケート」の結果について

- (1) 今回のアンケート結果を庁内の施策に活用できそうですか。
- (2) 「できる」と回答した場合は具体的な活用場面を、「できない」と回答した場合はその理由を教えてください。

Q4.がん検診の受診率向上に向けた地域課題について

がん検診の受診率向上に向けた地域の課題と、それに対して当社に期待することがあれば教えてください。

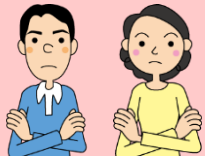
ご紹介～日本生命の取組について～

がん検診やがんに関する情報提供について ～アンケート回答者に、回答内容に応じて情報をお届けしています～

がん知識が まったくない方へ



がん知識が あまりない方へ



がん知識が 豊富な方へ



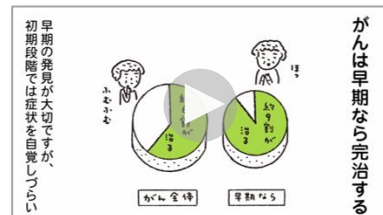
がんを知る『がんは誰でもなる』編



がん細胞とは、DNAについたキズがもとで、死ぬことができなくなった細胞です。実は、健康な人の体でも毎日たくさん生まれています。

まれに、免疫の監視をすり抜け、とめどなく植え続ける細胞がいて、これがやがて塊としての「がん」になります。若いからといってがんにならないわけではありません。

がんを知る『がんの早期発見』編



こわいイメージのあるがんですが、早期発見なら9割以上が完治すると言われています。

「早期」とは大きさ1～2センチ程度までの時期を指しますが、がん細胞はたったの2年弱でこの大きさまで成長してしまうんです。早期発見のためには最低でも2年に1度の定期検診をおすすめしています。

がんを知る『がんとの向き合い方』編



もしもがんが転移すると、完治は難しくなるため、がんを抱えたまま、がんと共に生きていくことになります。がんとともに生きていくには**私たちが思っている以上にお金がかかるんです**。

また、日本のがん治療は「手術」が多いですが、今増えている欧米型のがんには「放射線治療」や「薬物療法」も有効で、3つをうまく組み合わせることが必要です。

治療法の選択肢があまり知られていないからこそ、**治療方針を決める参考としてセカンドオピニオンをお使いいただきたいです**。



出典:「大人も子どももがんを知る本」
中川恵一 著
(朝日出版社)

▶ 詳細はこちら
<https://www.asahipress.co.jp/special/ganwoshiru/>

～東京大学医学部附属病院 中川特任教授～

日本で最も有名な放射線科医として多くのがん患者やそのご家族を支え、また、著書や講演を通じて、がん治療に関する啓発を行ってこられた中川教授による啓発を行う。がん検診受診勧奨活動支援ツール「大人も子どもががんを知る本」の著者でもある。



地域の健康サポート活動について

～2024年12月より「健康サポートアンケート」を実施しています～

2024年度 当社地域振興取組

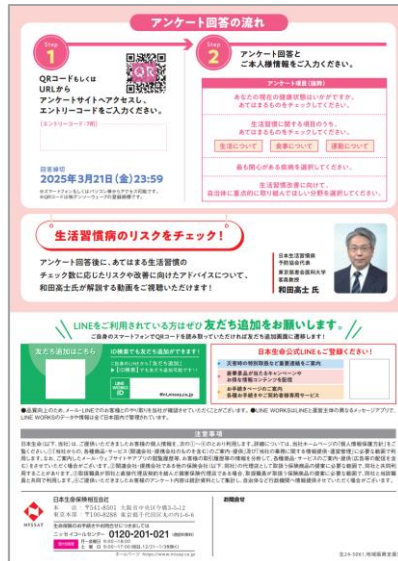
	4月～7月	8月～11月	12月～3月
全社一律	交通安全啓発	がん検診受診勧奨	地域の健康サポート
支社独自	地域課題・自治体要望に応じた支社独自取組 (地域イベント協賛・スポーツ・子育て・教育など)		

2024年度 地域の健康サポート活動について

地域の健康寿命延伸に向け、「健康サポートアンケート」をはじめとした健康課題解決に向けた取組を実施しています

＜健康サポートアンケートビラ＞

アンケート期間：2024年11月25日(月)～2025年3月21日(金)



＜健康サポートアンケート項目＞

Q1. あなたの現在の健康状態はいかがですか。あてはまるものをチェックしてください。

☐ よい ☐ ふつう ☐ よくない
☐ まあよい ☐ あまりよくない

Q2. (生活)以下の生活習慣に関する項目のうち、あてはまるものをチェックしてください。

☐ 20歳時より、体重が10kg以上増えている
☐ 歯磨きは1日1回以下である
☐ タバコを吸う ... 等他6項目

Q3. (食事)以下の生活習慣に関する項目のうち、あてはまるものをチェックしてください。

☐ 食事を抜いたり、時刻がちまちである ☐ 一人での食事が1日2回以上である
☐ 早食いである ... 等他4項目

Q4. (運動)以下の生活習慣に関する項目のうち、あてはまるものをチェックしてください。

☐ 1週間の運動は60分以下である ☐ 1日で体を動かすことが60分以下である
☐ 休日は天気が良くても外出することが少ない

Q5. 最も関心がある疾病を選択してください。

☐ がん ☐ 生活習慣病 ☐ その他

Q6. 以下の生活習慣病・その他の疾病のうち、最も関心があるものを選択してください。

☐ 心疾患 ☐ 脳血管疾患 ☐ 高血圧 ☐ 糖尿病 ☐ 腎疾患 ☐ 肝疾患
☐ 眼の疾患 ☐ 認知症

Q7. 生活習慣改善に向けて、自治体に重点的に取り組んでほしい分野を選択してください。

☐ 栄養・食生活(栄養や野菜・塩分摂取量の正しい知識の啓発等)
☐ 身体活動・運動(ウォーキング・スポーツの推奨等)
☐ 休養・睡眠(適切な睡眠・余暇の充実等) ... 等他7項目

Q8. 身の回りで、生活習慣改善に関する話を聞いてほしい方はいますか？

☐ 配偶者 ☐ 祖父母 ☐ 兄弟
☐ 子ども ☐ その他親族 ☐ 姉妹
☐ 父母 ☐ 友人・知人 ☐ 該当なし

今後の当社地域振興取組について

～2025年度も引き続き地域振興取組を実施してまいります～

■ 当社地域振興取組のスケジュール（予定）



Wellness-Star☆のご案内

～企業・団体・健保・協同組合様の健康増進を支援いたします～

ニッセイ健康増進コンサルティングサービス(企業・団体・健保・共済組合向け)



Wellness-Star☆のご案内

日本生命保険相互会社は、公的医療保険の補完機能を担う生命保険会社として、企業・団体・健保・共済組合様の健康増進を支援する「ニッセイ健康増進コンサルティングサービス “Wellness-Star☆”」を提供しています。

※当資料では、健康保険組合を「健保」と略す場合があります。

企業・団体・健康保険組合・共済組合を取巻く環境

人的資本経営・健康経営®

第3期データヘルス計画・
第4期特定健康診査等実施計画

事業主(企業・団体)様

企業価値の向上
(人材定着・生産性の向上等)



コラボヘルス

保険者(健保・共済組合)様

医療費の適正化
(保健事業の推進・従業員の健康増進)

ニッセイ健康増進コンサルティングサービス



現状把握・見える化・コンサルティング

医療費分析

データ分析レポート

無償プラン

カスタマイズ分析

有償プラン

NEW
サーガス
SAAGAS
新・集団分析サービス

健康経営支援

全層アプローチ

運動促進支援

NEW イベント
メテオプラスター
METEOR BLASTER
眼病早期発見

特定層アプローチ

糖尿病予防プログラム

血糖変動チェックプラン

NEW ご紹介※
ビートック
BTOC 運転技能向上アプリ

※ご提案につきましては、仙台放送(株)をご紹介いたします



各種サービスの特徴

★SAAGAS (新・集団分析サービス)★ NEW

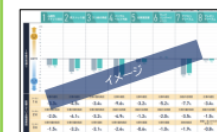
ストレスチェックデータを統計データとして、フルに活用することで、**メンタル不調や休職リスク**に加え、**エンゲージメントや生産性**など幅広いアウトカムなどを網羅的に可視化。具体取組を提示し、職場改善のPDCAをサポート

■ストレスチェックを解析して8つのアウトカムを可視化、PDCAを促進

仕事の量	仕事の質	仕事の満足	職場ストレス感	仕事の見え方
コントロール	身体的負担	働きがい	高ストレス感	ワークライフバランス
上司との関係	対人関係	モチベーション	職場環境	ワークライフバランス
関係の支援	家族の支援	技能の活用	健康	ワークライフバランス

新・集団分析モデル
【日本生命 × 東京大学】

■アウトカム指標ごとに、1年後の状況を予測



レポートは全社と各部門ごとそれぞれ算出。
アウトカム指標に影響を及ぼす要因を3つまでランキングで抽出。

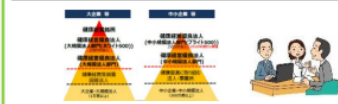
■職場環境を改善するアクションリストを提示



アウトカム指標に影響する主な要因には、10年間の厚生労働科学研究を通じて収集された全国の取組事例をもとに、有効な改善策となるアクションリストを提示。

★健康経営支援★

健康経営優良法人(大規模法人部門)の認定に向けて、**前年度課題や専門的知見により調査票の書き方を支援**



■取組・課題を把握しアドバイス

一記載方法の工夫や今後の取組についてディスカッションを実施!

★運動促進支援★

ウォーキングアプリ「**faruku** & (あると)」を活用して、従業員様の**健康意識を高め、団体様の健康増進を支援**



■健康無関心層へリーチ

一ゲーム機能×インセンティブで歩く事が楽しめる!

■団体機能で効率良く管理

一ランキング機能、レポート機能等で効率化!

※画像はイメージです。
※「faruku & (あると)」は、(株)ONE COMPATHの登録商標です。

★BTOC★ NEW

運転技能の向上



ゲームアプリを配信し、すきま時間で運転技能・認知機能を向上。

★METEOR BLASTER★ 24年8月～ 無償 イベント

眼疾患の早期発見



QOLへの影響が大きい眼の健康に注力。職場でのイベント開催に。

★医療費分析・データ分析レポート★ 無償

現状分析から**課題抽出・事業選定・効果検証**に活用いただけるレポートを提供し、保健事業のPDCAに貢献。更には事業主様を巻き込み**コラボヘルスを推進**。



事業所別レポート



第3期データヘルス計画支援レポート

■組織別の健康課題の経年推移を見える化

一健保全体や健保連平均との数値比較により、事業所ごとの特徴・課題を把握
一経年推移から、事業所の特性をふまえた事業計画を策定

■データヘルス計画に特化したレポートの提供

一健康課題を可視化し、取組むべき課題の優先順位づけを支援
一アウトプット・アウトカム指標を提示して経年で比較し、PDCAを促進

★医療費分析・カスタマイズ分析★ 有償

保険者の要望に応じた個別分析を通じ保健事業をサポート



第3期DH計画を踏まえた深掘り課題



現状・課題を踏まえ、保険者様ごとに個別分析。予算感・レベル感を踏まえた内容も検討可能。

★疾病予防サービス★

ICTを活用した**バイタルデータの見える化**や**保健師指導、健康アドバイス**の活用により**自身の将来的な行動変容を促進**

ICTを活用した健康状態の測定



血糖 活動量

糖尿病予防プログラム

担当保健師による指導



じぶんで血糖チェック(血糖変動チェックプラン)

医師による健康アドバイス

■専用Webサイトで測定データを管理

一測定結果、血糖管理等をサイト上で一元管理!

■活用イメージに合わせてプログラムを選択可能

一活用に合わせて、どちらのプログラムを実施するか選択可能!



✓「faruku & (あると)」は、株式会社ONE COMPATHが運営するアプリケーションです。
✓「faruku & (あると)」は、株式会社ONE COMPATHの登録商標です。
✓「健康経営」は特定非営利活動法人健康経営研究会の登録商標です。



日本生命保険相互会社